

「身体観・信念」と「健康・不健康行為」

《目次》

- 日本における「うがい・手洗い」
- 牛乳は健康飲料なのか
- パプアニューギニアの瀉血行為と

様々な自傷行為との比較

外から帰ったらうがい・手洗い



担当： 田島

海外のうがい薬…？

THROAT SORE?

CATCHING COLD?

Gargle LISTERINE ANTISEPTIC Quick to get after these germs

Prompt Action
can often help head them off or lessen their severity

Whatever else you do, gargle Listerine Antiseptic at the first hint of a sneeze, sniffle, cough or scratchy throat due to a cold.

Kills Germs on Throat Surfaces

Listerine Antiseptic reaches way back on throat surfaces to kill millions of germs, including those called "secondary invaders." (See panel below.) These are the very bacteria that often are responsible for so much of a cold's misery when they stage a mass invasion of the body through throat tissues.

Listerine Antiseptic is so efficient because, used early and often, it frequently helps halt such a mass invasion ... helps nip the cold in the bud, so to speak.

Fewer Colds and Sore Throats in Tests

Remember, tests made over a 12-year period in great industrial plants disclosed this record: That twice-a-day Listerine Antiseptic users had fewer colds, generally milder colds, and fewer sore throats than non-users. LEXINGTON PHARMACEUTICAL COMPANY, St. Louis 6, Mo.

SOME OF THE "SECONDARY INVADERS"

(1) Pneumococcus Type III (2) Bacillus influenzae (3) Streptococcus hemolyticus
(4) Pneumococcus Type IV (5) Streptococcus viridans

Tests showed that even fifteen minutes after Listerine Antiseptic gargle bacteria on mouth and throat surfaces were reduced up to 96.7%; an hour afterward as much as 80%. Among bacteria on mouth and throat surfaces can be many of the "secondary invaders", some of which are shown above. These are the very germs that can cause so much of a cold's misery when they invade the body through throat tissue.

See The SAMMY KAYE SHOW • "So you want to lead a Band" CBS TELEVISION NETWORK

SORE THROAT?

If your throat is irritated, it may be the first symptom of a cold. Better gargle Listerine Antiseptic early and often to guard against its getting serious. You see, Listerine Antiseptic reaches way back on throat surfaces to kill millions of germs associated with colds and simple sore throat. It attacks the germs on throat surfaces before they attack you ... may spare you a nasty siege of trouble.

Listerine ... the most widely used antiseptic in the world

Gargle LISTERINE Quick!
ANTISEPTIC

海外のうがい薬…？

薬用リステリン®について

薬用リステリン®の特徴

お口の3大トラブル「歯肉炎」「歯垢の沈着」「口臭」を予防できる
医薬部外品の薬用マウスウォッシュ



ガラガラうがい＝時代遅れ？

うがいの科学的根拠



(効く／効かないはともかく)

なぜうがいは日本で当たり前？

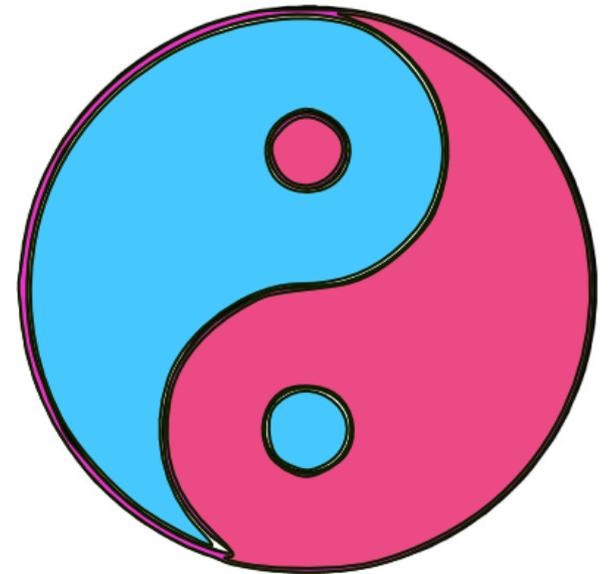
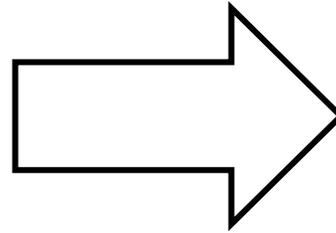
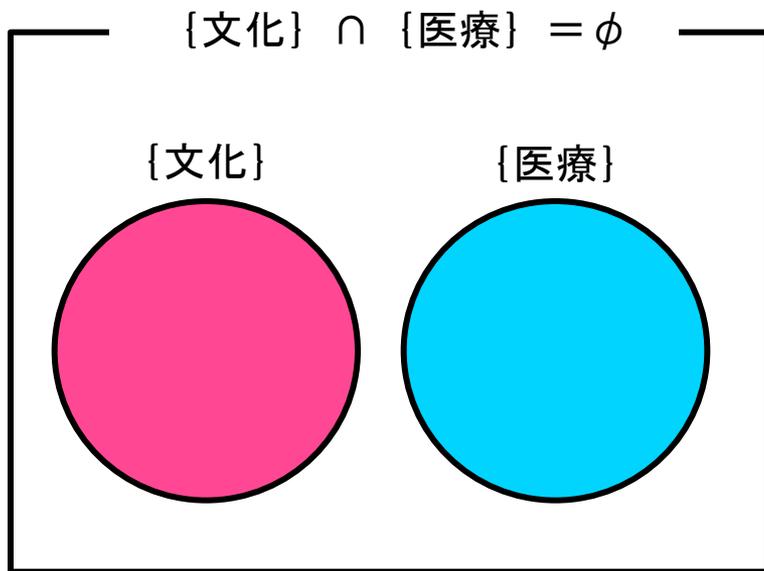
「内」と「外」

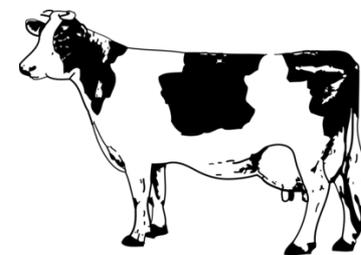
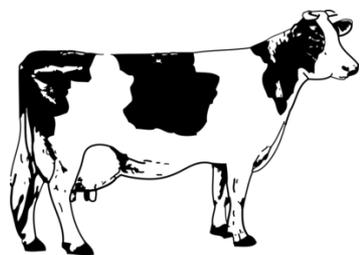


「禊」と「漱」



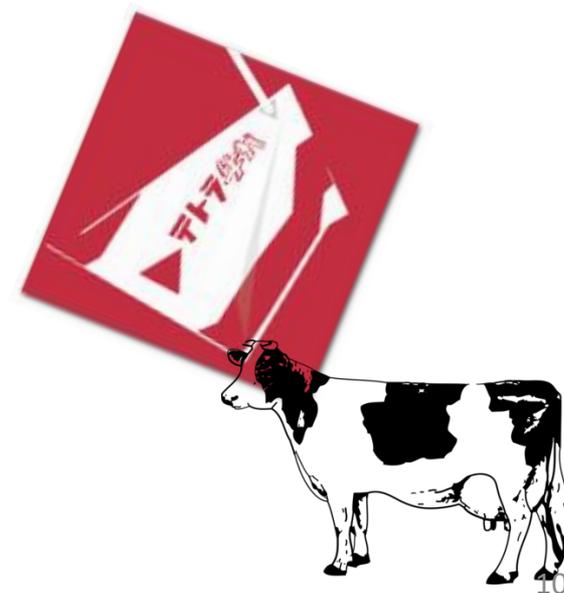
「文化」と「医療」

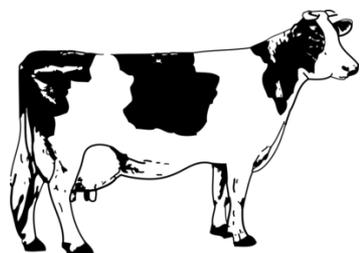




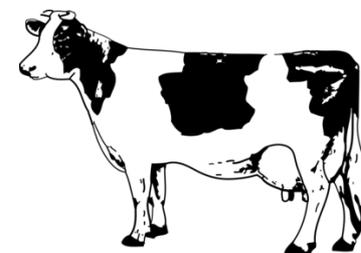
『牛乳＝健康飲料』???

担当：平田

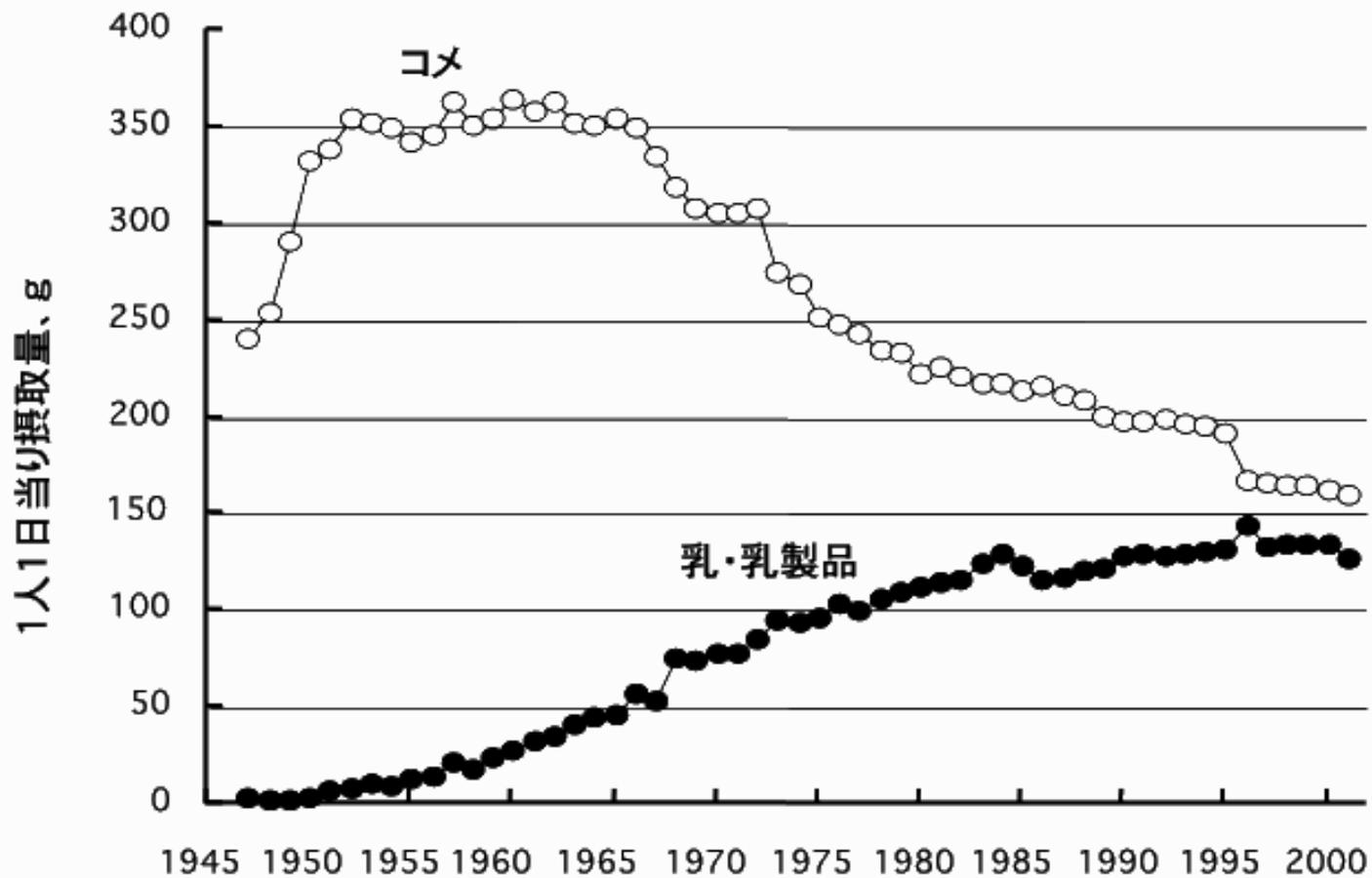




「牛乳」の歴史



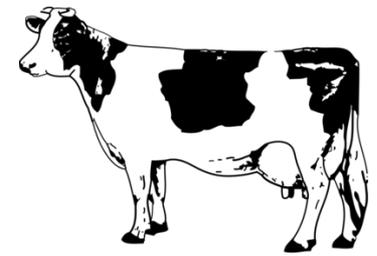
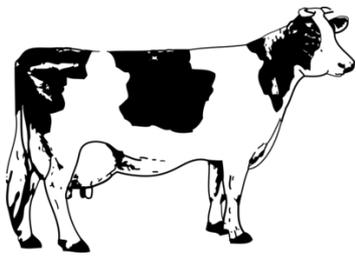
時代	
弥生時代？	「牛酒(ししさけ)」(日本書紀)
飛鳥時代	国有の牧場(大宝律令)
～平安時代	} 貴族の飲み物
戦乱の世	
明治	前田留吉、横浜に牧場を開く(1863年)
～1900年代前半	牛乳文明の開化
昭和	<u>学校給食への導入</u> (1958年)
	<u>技術の進歩</u> (有畜農業・殺菌技術etc...)
	<u>販売流通の変化</u> (宅配→スーパー・コンビニetc...)



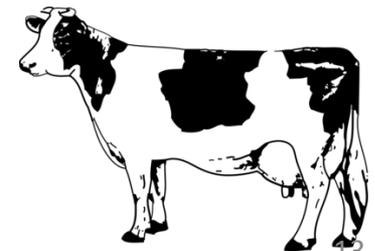
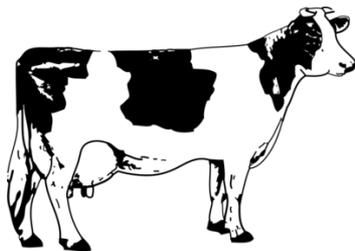
コメと乳・乳製品の摂取量の推移
 (資料:国民健康・栄養調査)

牛乳—この白い液体の正体(1)「日本人と牛乳」より

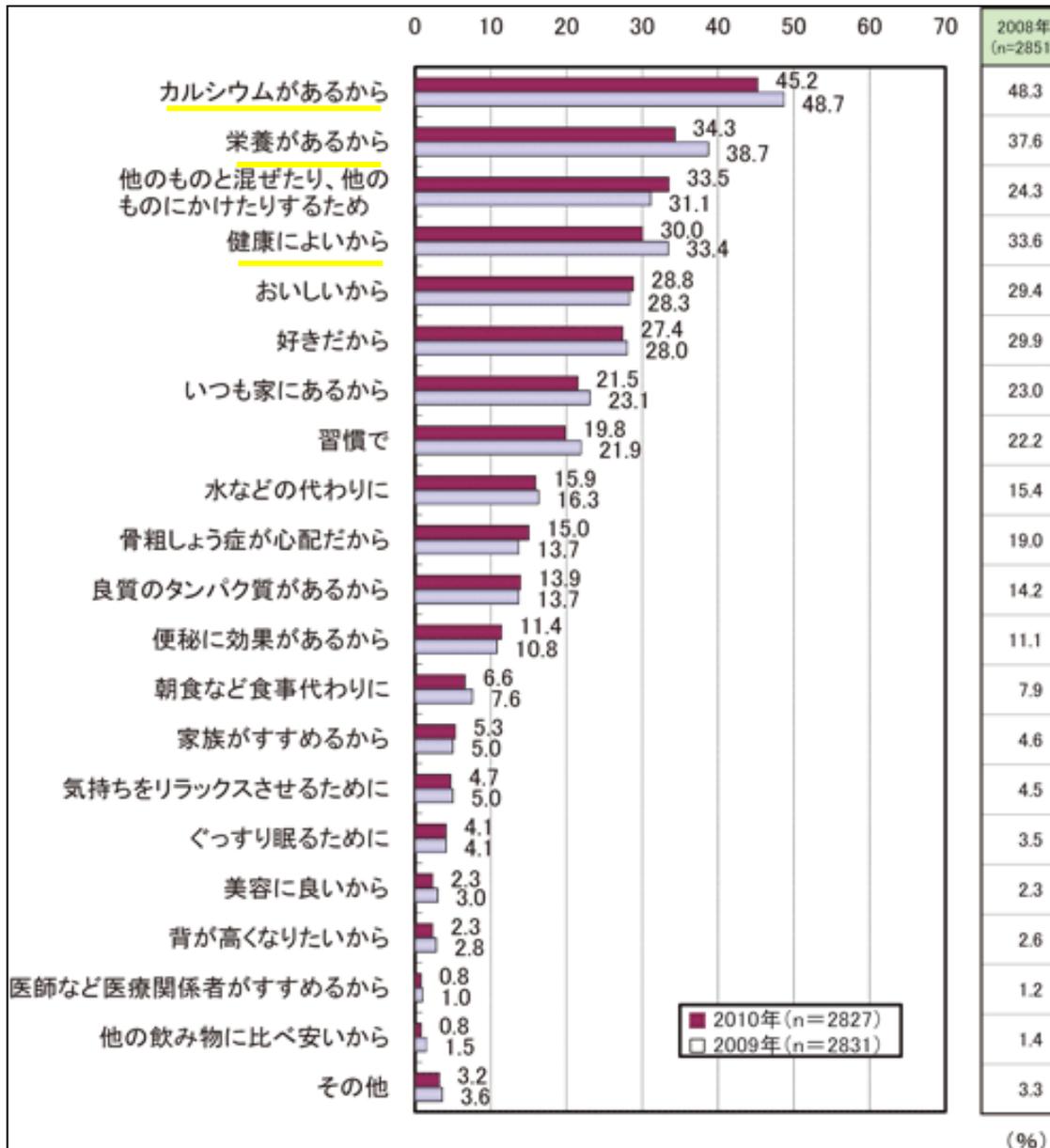
<http://www.eps1.comlink.ne.jp/~mayus/lifestyle2/dairytruth.html>



なぜ、日本で
「牛乳」は受け入れられたのか？

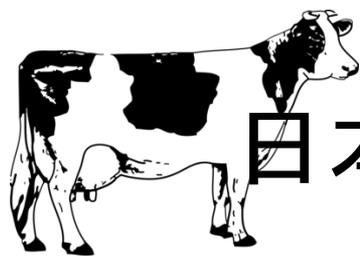


牛乳類を飲む理由(平成22年度)

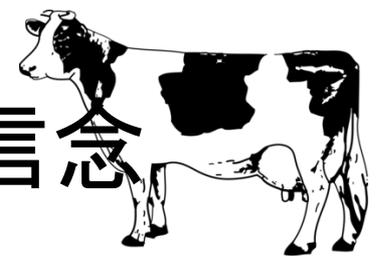


独立行政法人
農畜産業振興機構「aflc」より

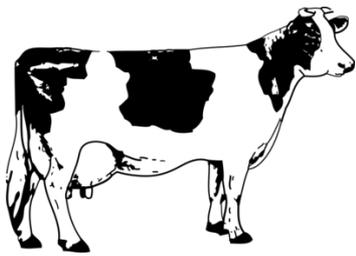
(%)



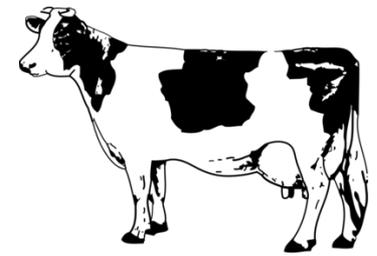
日本人の「牛乳」に対する信念



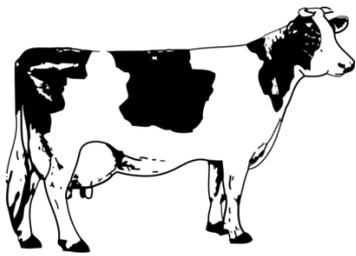
- 根強い『牛乳＝健康飲料』意識
 - － 7世紀半:「大和薬使主」(やまとくすしのおみ)の姓
- 農耕民族・日本人
 - － 牧畜文化も「平等主義」「母系制」
 - ⇒ 受け入れやすかったのでは？
- 飲料文化の変化
 - － 『集団』ではなく『個』のための飲料。
 - ⇒ 「自分の健康のために。」



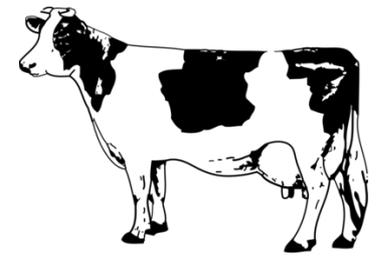
「牛乳」= ???



- カルシウム源？
 - 乳糖不耐性による下痢→栄養素の体外排出
- アレルギー反応
- 飲めば飲むほど・・・？
 - 骨粗鬆症：乳製品消費国での発症が高い
- がん誘導体
 - 乳タンパク“casein”による癌の促進



To be continued...



日本人の「牛乳」に対する信念が
変化する時代が来るかもしれません・・・



パプアニューギニアの瀉血行為と 他国の様々な自傷行為との比較

担当： 徳重

自傷行為とは

- 自らの身体を意図的に傷つける行為
- 人間の基本的な欲求→苦痛を避ける、快感や安楽を求めるとは逆方向の奇妙な行動
↓
- 精神的な問題が生じている
- 意図的に自分の体を傷つけることであり、それは社会的には受け入れられず、真実的な苦しみを軽減するために行われるという性質を帯びる。(ウォルシュ)

2つのタイプの自傷行為

- 文化的に認められない

- 文化的に認められている

→ピアスなど、タトゥーなど(微妙)

未発達(と言ってはすごく失礼だけれども)
な地域での自傷行為(儀式的な自傷行為！)

自傷行為の例

- パプアニューギニアの瀉血行為
- いわゆる自傷行為(リストカット、瀉血、etc.)
- 祝祭における自傷行為(スリランカ)
- 死者を悼むための慣習(オセアニアや太平洋の島々)

リストカットに見る自傷行為の動機

- 林直樹(2007):リストカットー自傷行為を乗り越える 講談社現代新書
 - ①自分を解放させるため
 - ②自殺願望のひとつの表現
 - ③痛みや血を見ることで自己確認をするため
 - ④他者へのメッセージ、自分が辛いということ、追い詰められているということを誰かに伝える
- 山口亜希子(2006):大学生にみる自傷行為 林直樹編 こころの科学 No127 日本評論社
 - 緊張感や不安、苦痛を和らげ、怒りや攻撃的な気持ちを和らげ、抑うつ状態や空虚感から逃れる目的がある
- リストカットという行為のもつ意図と面接での対処の仕方について 吉田圭吾
 - 痛みを感じ、自分の赤い血を見ることによって、生きている実感やリアリティを取り戻す手段にもなっている。

他の地域の身体観と相似？

- 緊張感や不安、苦痛を和らげ、怒りや攻撃的な気持ちを和らげ、抑うつ状態や空虚感から逃れる目的がある。
- 痛みを感じ、自分の赤い血を見ることによって、生きている実感やリアリティを取り戻す手段にもなっている。

自傷行為の根底にある身体観・信念

- 女性器に由来する血液は男性にとって危険とされ、男性は有害な血液を取り除き、体内の精液の量を増やすことによって健康状態を向上させる。
- 健康状態を向上？→心理的な効果？
→緊張感や不安、苦痛を和らげ、怒りや攻撃的な気持ちを和らげ、抑うつ状態や空虚感から逃れる目的がある？

自傷行為の根底にある身体観・信念

スリランカ

- 信者たちが熱狂状態の中で、自ら舌や頬を針で刺し通し、さらに自分たちの身体に釣り針をさして結びつけた縄によって宝物を曳いて運ぶ。
- 身体感・信念：信仰者が自分の身体を痛めつけることによって宇宙を支配している神と合一できるという考え方。
- 痛みを感じ、自分の赤い血を見ることによって、生きている実感やリアリティを取り戻す手段にもなっている。

自傷行為の根底にある身体観・信念

- 死者を悼むための慣習 @オセアニアや太平洋の島々
- 葬儀において残された人々が自分の身体の一部を切断して死者に捧げる。

↑

- 身体観・信念: なくなった人の遺族が自らの身体を傷つけることにより家族を喪った哀しみを表現。
- 緊張感や不安、苦痛を和らげ、怒りや攻撃的な気持ちや抑うつ状態や空虚感から逃れる目的がある？

疑問

- 宣教師は自らの価値観を押し付け、パプアニューギニアの瀉血行為をやめさせようとしたらしいが、それは正しい行為だったのだろうか？
- 医療機関が発達していない現地では、瀉血行為による不安な気持ちなどのカタルシスは重要な行為だったのではないだろうか？

考察

- 共通する身体感→血が「生」に対して大きな意味を持つ
- エホバの証人系？→エホバ神は命を神聖なものともみて、同時に命と密接なつながりを持つ血も神聖なものともみる
- 自らを傷つけることによるカタルシス効果なのかな？
- 言語表現が不十分→言葉にできない苦しい思い→自傷行為で表現！（**身体観・信念**）→精神的にプラス（**健康**）！—こじつけ？

結論

- 自傷行為について調べることが面白くて、身体感やら信念やら、つまり医療人類学的な視点が欠けていたかもしれません、テヘツ(*´-`)>
- 自傷行為と一言で言っても様々な行為があり、それぞれに多様な種類の身体感が背景にあることがわかった。それらの**身体観**の元に行われる自傷行為は**健康**との関わりで言えば、精神的なものと深い関わりがあると思った。